

(木質破砕機の改良)

田中建材株式会社

事業目的	木質破砕機の改良により、廃材の破砕能力を高め品質を向上させ付加価値の高い有価物を製造することにより、産業廃棄物の減量化を目的とする。
事業概要	二軸破砕機の替刃等改良 : 替え刃改良により耐摩耗性、整備性を高めた。 ハンマークラッシャー替え刃等改良 : 替え刃改良により耐摩耗性、整備性を高めた。 集塵機新設 : 集塵機設置により粉塵の飛散を抑えた。 スイング式フルイ機改良 : スイング式フルイ機の改良により最終処分の減量化が見込める。 ベルトコンベアー経路短縮 : 搬送経路短縮により作業の高効率化を図った。
事業結果	最終処分の木質の再資源化量が向上し、搬入量の増加にも対応可能になった。 木質入荷処理量 26年度(補助事業前) 167 t 27年度(補助事業1年目) 365 t 28年度(補助事業2年目) 459 t 29年度(補助事業3年目) 432 t 30年度(補助事業4年目) 336 t 令和元年度(補助事業5年目) 294 t
今後の課題と方針	県内各地域で空き家が増えつつある中、危険建物や廃屋などの解体工事を通じて、地域の環境保全に取り組む。また施設の改良により廃木材の資源化、廃棄物の減量化を図っていきたい。